

令和6年度 葛飾区行政評価委員会評価表

事業名	学びの機会の充実	担当部	教育委員会事務局
		担当課	生涯学習課

基本情報			
政策番号	11	政策	生涯学習
施策番号	1	施策	区民学習
事業の目的	あらゆる世代の区民が充実した人生を生きるため、区民のニーズに基づいた主体的な学びの機会を拡充します。区民の学びが地域活動やボランティア活動に結び付き、地域活動を通じてさらに学びが深まる「学びの循環」が生まれるよう、多様な内容・方法で区民の生涯学習活動を支援します。		
実施内容	<p>「かつしか区民大学」や「わがまち楽習会（がくしゅうかい）」等の事業を通じ、様々なボランティアや地域活動の担い手を養成・支援する講座を実施します。また、「団体・サークル支援講座」では、区内で活動している団体・サークルの運営方法や催しの企画、活動のPRやチラシ作りのコツなど団体活動の発展や活性化に役立つ学びを支援します。</p> <p>あわせて、「かつしか区民大学」の団体連携講座や区民運営委員会企画講座、「わがまち楽習会（がくしゅうかい）」、「団体・サークル支援講座」、「生涯学習援助制度」等により団体活動の支援を充実します。</p> <p>また、学びの機会の充実に向け、「生涯学習ポータルサイト」の構築運用、「生涯学習課公式note」のアップデートを行い、PR方法の工夫（拡大）を図ります。</p>		

実績情報									
活動指標									
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	かつしか区民大学講座数	区民大学単位認定講座数	講座	目標	102	102	125	130	
				実績	113	123	131		
	団体支援事業数	学びの機会の充実事業のうち、団体への支援を対象とする事業	事業	目標	3	3	3	3	
実績				3	3	3			



成果・評価指標									
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	受講者数	かつしか区民大学、わがまち楽習会、団体・サークル支援講座、生涯学習援助制度の合計延べ受講者数	人	目標	5,600	6,150	6,700	7,250	
				実績	4,554	6,234	6,882		
	支援団体数	生涯学習課で実施している事業により支援を行っている団体数	団体	目標	212	212	170	170	
実績				108	164	203			
目標との乖離の考察	新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことに伴い、ほぼ従来通りの対面型の講座展開を行うことができた結果、受講者数や講座数、支援団体数いずれも目標を超える実績を得られた。								

予算及び決算状況						
※単位は円単位						
予算	内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	経費の主な内訳	
	①当初予算	12,337,000	8,982,000	7,910,000		
	②補正予算					
	③繰越予算					
	④流用等					
小計 (①+②+③+④)		12,337,000	8,982,000	7,910,000	※令和3年度の予算額は「学びの機会の充実事業経費」と「区民大学経費」の合算	
予算財源	一般財源	11,504,000	8,699,000	7,638,000		
	国庫支出金					
	都支出金					
	その他	833,500	283,500	272,500		
⑤執行額		7,088,541	5,064,382	4,490,162		
決算	（内訳）	報償費	2,594,300	2,801,850	3,061,300	かつしか区民大学特別講演会講師謝礼
		消耗品費	271,110	166,452	94,634	
		印刷製本費	642,620	381,040	403,040	まなびぶらす印刷
		食糧費	4,199	8,398	10,496	
		通信運搬費	65,479	120,026	99,667	インターネット回線利用料
		筆耕翻訳料	25,200	25,200	12,600	手話通訳
		手数料	5,500	37,125	0	
		保険料	14,355	22,921	23,115	区民運営委員保険料
		委託料	3,397,408	1,193,830	582,030	看板設置委託
		使用料・賃借料	68,370	149,160	203,280	Zoomプロライセンス使用料
		備品費	0	158,380	0	
		⑥間接額	0	0	2,047,373	
⑦人件費		7,32	6,42	6,06		
総コスト⑧=(⑤+⑥+⑦)		60,120,541	52,417,382	52,254,535		

り単 コ位 スあ た	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	単位の定義	延べ受講者数		
	実績数値(⑧)	4,554	6,234	6,882
	単位あたりコスト (⑧/⑦)	13,201.70円	8,408.31円	7,592.93円

決算増減の主な理由	子どもボランティア総合講座を令和5年度から実施していないため委託分が減となった。
-----------	--

所管課による自己評価	
必要性	○ 区民の生涯学習を支援することにより、区民個人個人や地域の生活向上につながることから、必要性の高い事業である
効率性	○ オンラインを活用した講座については、区役所が所有する機器等を最大限活用するとともに、職員相互に機器使用のノウハウ向上を図る研修を行うなど、コストをかけずに最大限の効果を生み出す努力を行った。
有効性	○ 生涯学習課をはじめとする区職員による企画・運営にとどまらず、区内で活動する団体や公募区民で構成している区民運営委員会のノウハウや力量を活用して講座の企画・運営を行うことで区民ニーズに合致した講座展開が図られている。 また、わがまち楽習会（がくしゅうかい）等を通じて地域課題の解決に取り組むとともに、地域活動を通じてさらに学びが深まる「学びの循環」が生まれている。

各評価項目を踏まえた総合的評価	新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことに伴い、ほぼ従来通りの対面型の講座展開を行うことができた結果、受講者数や講座数、支援団体数いずれも目標を超える実績を得られた。
今後に向けた所管課の見解	対面型の講座に加え、コロナ禍で培ったノウハウを生かしオンライン型の講座展開を行っていくことで学びの機会の充実を図っていく。 「学びの循環」が生まれるよう、講座内容や回数、開催方法を検討することと併せ、現状や課題を把握したうえ、地域で活動している団体・サークルのさらなる支援に取り組む。

# 学びの機会の充実



## 学びの機会とは

- ④ 学びの循環のきっかけづくり
- ④ 楽しく学ぶ
- ④ 学びを日常生活やまちづくりに生かす
- ④ 地域人材を育てる学びの支援

## 1 かつしか区民大学

- ▣ 個人向け講座
- ▣ 年間約130講座開催

## 2 生涯学習援助制度

- ▣ 団体（5名以上）が対象
- ▣ 講師謝礼助成

## 3 わがまち学習会

- ▣ 団体と区が協働で地域向け学習会を開催
- ▣ 地域の課題を解決する学習会を企画・運営
- ▣ 年間4団体を支援

## 4 団体・サークル支援講座

- ▣ 団体のリーダー向け講座を企画・運営
- ▣ 4回程度の連続講座を開催

# 1 かつしか区民大学

## ①行政等主催

- ・障害のある人の困りごと（障害福祉課）
- ・読み聞かせボランティア（中央図書館）
- ・農業応援サポーター養成（産業経済課）
- ・スポーツ指導員養成（生涯スポーツ課） 等

## ③区民運営委員会企画講座

- ・委員の任期2年・定員20名程度
- ・葛飾にまつわる内容で講座を企画・運営  
落語や地名の由来、防災、水など

## ②教育機関等との連携

理科大・聖栄大・共栄大・葛飾ろう学校・  
葛飾盲学校・社会保険労務士会・  
日本数学検定協会・国際鍼灸専門学校

## ④特別講演会

- ・1 講演会につき講師謝礼は25万円程度
- ・R6は15周年を記念し「人生を楽しく  
する方程式～世界110カ国の面白体験談」  
ピーター・フランク（数学者・大道芸人）  
他 ビリギャルなど

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
講座数	102	104	106	113	126	134
受講者数	8,347	7,724	2,477	3,434	5,140	5,849

## 2 生涯学習援助制度

### ①連続コース

年4回以上の継続性のある学習会を開催（1回2時間まで最大12万円）

### ②1回コース

単発の学習会を開催（1回2時間まで最大3万円）

年度	R1	R2	R3	R4	R5
講座開催数	110	38	53	44	43

### 令和5年度実施状況

	団体数	講座開催数	受講者数
連続コース	3/10	14回	94人
1回コース	40/80	40回	706人

# 3 わがまち楽習会

## 支援内容

- ㊦ 企画・運営を協働で実施
- ㊦ 会場確保や講師選定のサポート
- ㊦ チラシ・ポスターのデザイン、効果的なPRのアドバイス
- ㊦ 講師謝礼の助成                      など全力で学習会開催をサポート

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
団体数	5	4	0	2	4	3
受講者数	615	262	0	259	408	177

# 3 わがまち楽習会

## 令和5年度実施状況

団体名	テーマ	講座開催数	参加者数
かつしか子育てネットワーク	葛飾区子どもの権利条例	3回	90人
新小岩第三自治会	みんなでつくろう健康しんこいわ ～高齢者の介護～	3回	41人
RMJ (Relaxing Place for all Moms in Japan)	人種・国籍を超えた外国籍ママ支援 LINEを活用した保育士さんとの オンライン子育て支援センター	4回	46人



# 4 団体・サークル支援講座

## 令和5年度実施状況

テーマ	受講者数
人が集まるチラシの作り方①	16
人が集まるチラシの作り方②	13
情報交換と交流	14
持続可能な情報誌の作り方	13

# 5 PR

👉 まなびぷらす

平成22年4月開始

👉 生涯学習課公式note

令和3年度10月開始

👉 生涯学習ポータルサイト

令和6年3月開始



かつしか区民大学情報誌

vol.35

令和5年4月1日発行

# まなびぷらす<sup>+</sup>

国公立大学協会の機関紙として発行  
〒102-8555 東京都千代田区千代田  
電話(直通) 03-5654-8475



今まで延べ 105,000 人以上の方に受講していただきました(※現在)

かつしか区民大学 15 周年記念特別講演会

上手期のおすすめの講演会

## 人生を楽しくする方程式 ～世界 110 カ国の面白体験談～



ピーター・フランクル氏を講師に迎え、海外での面白体験や楽しい人生を送るための秘訣をお話しいたします。

【日 期】 令和5年7月7日(日) 14:00～16:00  
【会 場】 ライオンズビル 多目的ホール(国領区立石上1-7-1)

【定 員】 100人

【講 師】 ピーター・フランクル 氏(ハンガリー出身、数学者・大演説家)

詳細は広報のしおりより2025年4月に掲載予定

## まなびぷらす

講座情報を一冊に  
集約してお伝え！



## 生涯学習課公式note

- ◈ 講座に込められた思いや講座にまつわるエピソードを紹介
- ◈ 令和3年度開始
- ◈ フォロワー623人(令和6年6月)



## 生涯学習ポータルサイト

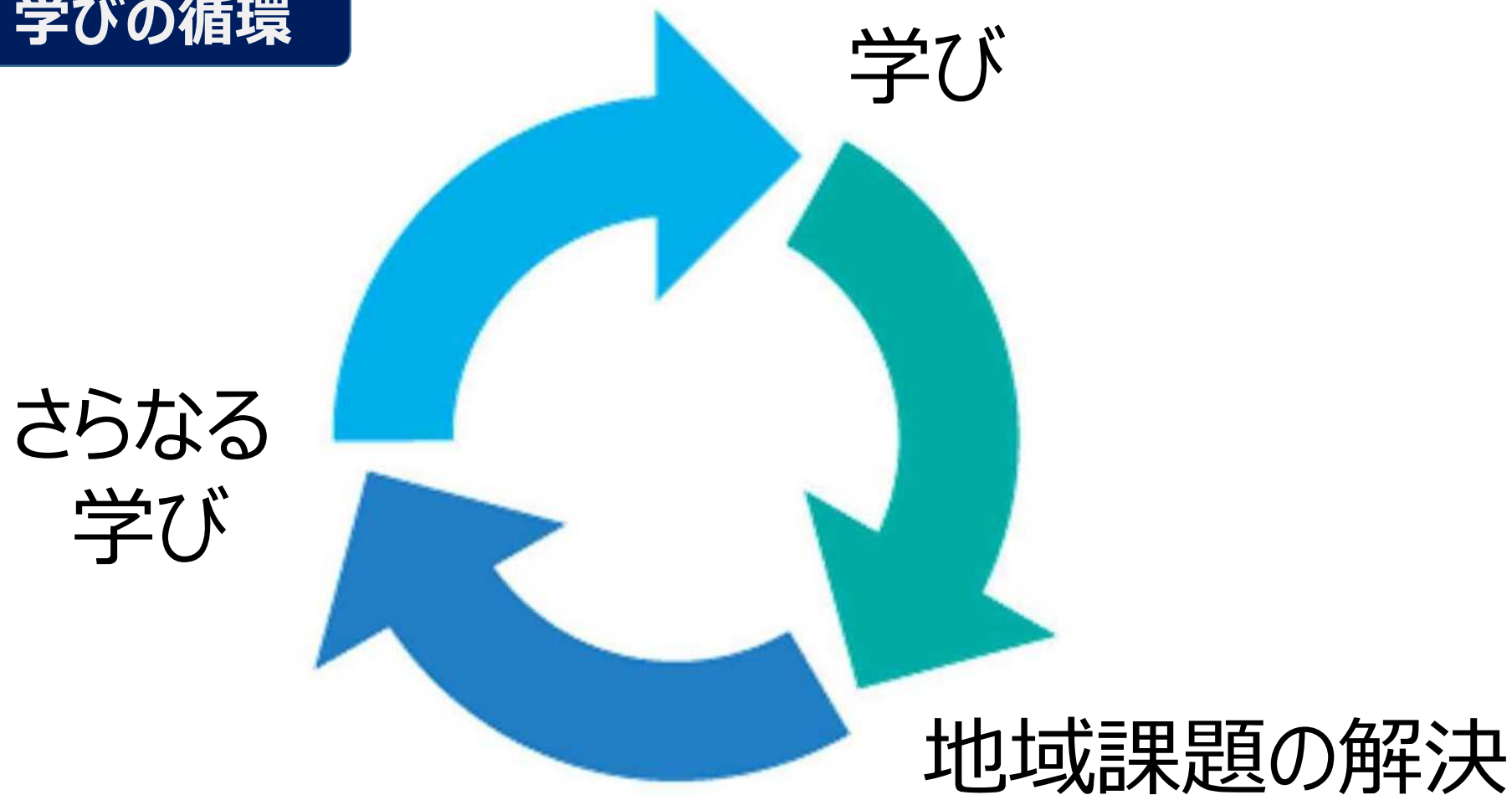
令和6年3月開始

一人一人の学びをサポート

## 7 課題・今後の方向性

- ④ 学びの循環の促進
- ④ ポータルサイトやnoteの拡充
- ④ オンライン講座の充実

## 学びの循環



楽しく学んで

人  
づくり  
街  
づくり

# わがまち 学習会

地域参加型学習会・イベントを行う団体募集

募集团体数

区内で活動している

4 団体

対象の学習会

団体の会員以外の

地域の方々が参加できる

学習会や講演会など

教育委員会が共催で、さまざまなメリット

学習会の講師・指導者の謝礼を支援

企画運営の相談・施設利用の会場確保

チラシ・ポスターによる学習会の周知など

詳しい案内と申込方法は  
次ページをご覧ください





# 交流を通じて楽しく学ぶお手伝い

## 募集团体

- 1) メンバーが5人以上で、その半数以上が区内在住・在勤・在学の方である団体
- 2) 会則等があり、運営が自主的に行われていること
- 3) 政治的・宗教的信条の普及や営利を目的とする団体でないこと
- 4) これまでに本事業による学習会等を実施していない団体で、令和6年度内に、教育委員会との協働事業の実施予定がなく、生涯学習援助制度の適用及びその他の学習に関わる葛飾区の助成を受けていない団体

## 対象の学習会

- 1) 地域の生涯学習・社会教育の振興に寄与し、防災、環境、教育・子育て、介護、コミュニケーションなどの、地域課題の理解や解決につながるもの
- 2) 団体の会員以外の地域住民を対象として、新たに実施するもの
- 3) 団体が主体的に行うもので、1回2時間程度、年度内に3回以上行うもの
- 4) 技術の習得を主目的とするものでないこと
- 5) 教育委員会との共催事業として実施するもの

## 教育委員会の支援

- 1) 学習会の講師・指導者の謝礼を支援
- 2) 学習会の企画・運営についての相談
- 3) チラシやポスターによる学習会の周知
- 4) 区の施設を使用する場合の会場確保

## 実施期間

団体が希望する場合、2か年まで連続して実施できます。

## 申込方法

### 必要書類

次ページの申込書   会則   会員名簿   活動報告書（過去1年分）

以上を、下記宛先に **郵送** または **持参** してください。

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 学び支援係

☎03 (5654) 8479 (直通) 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

**5月1日（水）午前9時から受付（先着順）**

# わがまち楽習会の進め方



## \\ こんな学習会が開催されました //

### リズム体操でフレイル予防♪

リズム体操で楽しく体を動かしたり、お口の体操をしたり、脳トレもしました。また、「フレイル予防」や、「お腹すっきり栄養バランス食事法」について、専門家の話を聞き、健康づくりの輪を広げました。

### 災害時、本当に守れますか？ あなたと私☆

災害ボランティアをした方の話や、先進的な取組をしている自治町会の話聞き、自分たちの地域でできることを考えました。「災害時、一人も見逃さない」ために、「高齢者の模擬体験」も行いました。

### “子どもの権利”を学ぼう♪

「子どもの権利条約」について、ワークショップを取り入れ子どもたちの声を聴きながら、楽しく学びました。また、「条例」を広め、地域社会に生かすにはどうしたらよいかを考えあいました。

### 赤ちゃんの子育てに関することを みんなで話そう☆≡

外国人ママ・パパの子育ての心配事を話してもらうことや友達づくりを目的に、“子育てひろば”を開催しました。いろいろな国から来たママ達と、悩みを相談しながら交流しました。

団体活動や学習の成果を  
地域社会に活かすための  
学びの場

全4回

# 情報発信力を 高めよう!!

団体・サークル支援講座

受講  
無料

**01** 1/27 土  
人が集まるチラシ  
の作り方①

**02** 2/10 土  
人が集まるチラシ  
の作り方②

**03** 2/17 土  
情報交換と交流

**04** 3/9 土  
持続可能な  
情報誌の作り方

募集  
定員 **30人**

対象：区内の地域で活動している

団体のリーダー  
次世代のリーダー

地域活動に関心がある方

会場：亀有地区センター 第3会議室  
(葛飾区亀有 3-26-1 リリオ館 7階)

14:00~16:00



## 申込方法

以下のQRコードを読み取り、  
住所・氏名（フリガナ）・電話番号  
・メールアドレス等を入力して、  
応募締切日（必着）までにお申し込み  
ください（応募多数の場合は抽選）。



申込期限 令和6年1月12日（金）

## 問合せ先

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課  
学び支援係  
電話：03-5654-8479（直通）  
主催：葛飾区教育委員会



第1回 1/27

第2回 2/10

坂田静香氏

NPO法人  
ジェンダー平等  
Labota 理事

第3回 2/17

社会教育主事

ファシリテーター

第4回 3/9

関口修司氏

一般社団法人  
日本新聞協会  
NIE コーディネーター

# 生涯学習援助制度1回コース 令和6年度募集案内

## 生涯学習援助制度とは

この制度は、葛飾区内で主体的に活動している団体・サークルの生涯学習活動の活性化のため、学習会の講師謝礼を葛飾区教育委員会が援助する制度です。援助内容や募集要件等の詳細は、表紙裏面をご覧ください。

## 援助制度のフロー

学習の計画

表紙裏面の「生涯学習援助制度1回コースチェック表」で要件を確認し、すべてに該当する場合は、申請書に学習会の内容（日時・会場・講師等）を記入します。

1回コースの申請

① **申請書** ② **団体の規約** ③ **団体の名簿** の3点を、生涯学習課に提出します（郵送可）。  
**学習会開催の1か月前までに申請**してください。

決定・学習会開催

教育委員会は申請内容を審査し、講師謝礼額を決定します。その後、申請者に「決定通知書」を、講師には「講師依頼書」をそれぞれ送付します。これを受けて援助決定です！  
その後、皆さんからも講師へ正式な依頼をしてください。  
**申請した内容に変更が生じた内容は、変更届を記入し、あらかじめ生涯学習課に提出してください。**

実施報告書の提出

学習会が終了したら、「実施報告書」の記入をお願いします。また、講師から「請求書」を受け取ってください。この2点の書類を学習会終了後2週間以内に、生涯学習課に提出してください。  
書類が届き次第、講師謝礼をお支払いします。

講師謝礼の支払

## 援助内容

原則として、2時間分までの講師謝礼を援助します。講師謝礼の限度額は3万円ですが、講師謝礼の時間単価は、区の「講師謝礼支払基準」に基づき決定します。

【例】: 大学教授 15,000 円/1時間 民間実技指導者 7,000 円/1時間  
学習会の進め方や講師の紹介など、学習会に関する相談も承っております。

## 募集要件

◎【団体の要件】と【学習会の要件】の2種類の要件を、すべて満たしている必要があります。詳しくは、右ページのチェック表をご確認の上、お申し込みください。

◎生涯学習援助制度連続学習会コース申込と重複して申請はできません。

※申請内容が当制度の趣旨に沿っているかを確認するため、必要に応じて調査をさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 申込方法

**学習会開催の1か月前までに**、以下の書類を揃え、葛飾区教育委員会事務局生涯学習課に持参または郵送してください（FAX 不可）。にこわ新小岩や学び交流館（亀有・柴又・水元）でも受け付けております。

**申し込みは、令和6年4月1日（月）から受付いたします。**

※提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき、厳正に管理し、他の目的に利用することはありません。

### 【申請書類】

- ① 葛飾区生涯学習援助制度（1回コース）申請書
- ② 生涯学習援助制度1回コースチェック表
- ③ 団体の規約、または、それに準ずるもの
- ④ 団体の会員名簿

生涯学習課、  
各学び交流館  
又は  
にこわ新小岩


**申込み・問合せ先** ※制度の問い合わせは生涯学習課にご連絡ください。

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 学び支援係  
（葛飾区役所 4階 430番窓口）

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎03-5654-8512

※書類の受付のみ、にこわ新小岩・亀有学び交流館・柴又学び交流館・水元学び交流館

# 生涯学習援助制度 1 回コース チェック表

以下の要件を確認の上、にチェックをお願いします。 

※ 1 つでも当てはまらない要件がある場合は、申請できません。

## 【団体の要件】

- 区内に活動主体をおき、継続的に活動している団体……………
- メンバーが 5 人以上で、区内在住・在勤・在学の方が半数以上いる団体……………
- 団体の規約・名簿を備えており、自主的な活動をしている団体……………
- 団体の運営が、メンバーの会費その他自主的な経費で賄われている団体……………
- 区や公共団体等から学習活動に関わる補助金等を受けていない団体……………
- 政治・宗教・営利を目的としていない団体……………

## 【学習会の要件】

- 令和 7 年 3 月 31 日までに団体が主催する学習会……………
- 学習会の内容（日時・テーマ・具体的な内容・講師）が決まっていること……………
- 団体の構成員を講師とした学習会でないこと……………
- スポーツ、レクリエーション又は娯楽性のある学習内容でないこと……………

（ただし、ボランティア活動を行うことを目的とした学習や、障害者団体が行う学習の場合は可）

以上の条件を満たしていることを確認の上、申請します。

団体名： \_\_\_\_\_

代表者署名： \_\_\_\_\_

(第1号様式)

申請月日 年 月 日

葛飾区教育委員会あて

葛飾区生涯学習援助制度(1回コース)を以下のとおり申請します。

<令和6年度>

### 葛飾区生涯学習援助制度(1回コース)申請書

ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者氏名	
住所	〒	電話番号	自宅・勤務先・携帯・その他( ) - -
団体の活動内容			
会員数	人	公共団体等からの学習活動に係わる5年度補助金等の有無	有 ・ 無
開催日時	年 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分		
会場	(会場の部屋名までご記入ください。)		
学習会のテーマ			
学習会の内容			
講師	氏名		
	肩書き、職業専門分野等		
	住所電話番号	〒	電話 ( )
連絡担当者	ふりがな氏名		
	住所〒		
	連絡先	FAX	
	eメール		

#### 生涯学習課記入欄

予定講師料	円	円	×	時間	添付資料確認✓	<input type="checkbox"/> 団体の規則・会則 <input type="checkbox"/> 会員名簿
-------	---	---	---	----	---------	--

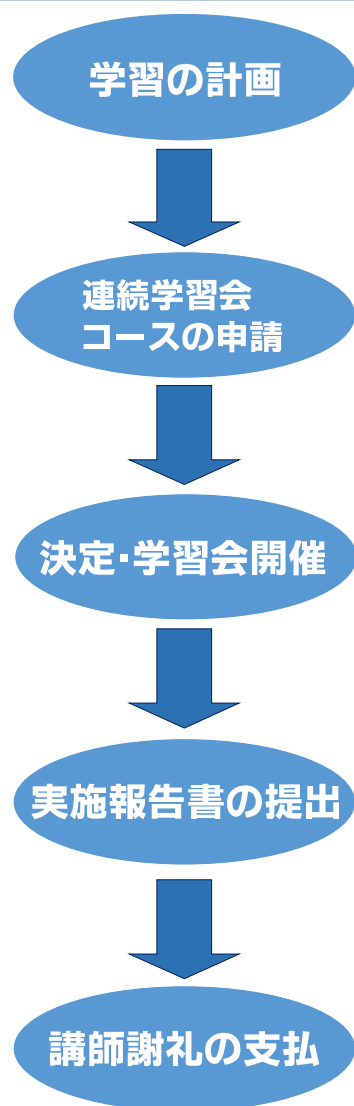
※会員名簿は、葛飾区個人情報の保護に関する条例・規則に基づき、厳正に管理し、他の目的に使用することはありません。

# 生涯学習援助制度連続学習会コース 令和6年度募集案内

## 生涯学習援助制度とは

この制度は、葛飾区内で主体的に活動している団体・サークルの生涯学習活動の活性化のため、学習会の講師謝礼を葛飾区教育委員会が援助する制度です。

## 援助制度のフロー



表紙裏面の「生涯学習援助制度連続学習会コースチェック表」で要件を確認し、すべてに該当する場合は、申請書に学習会の内容（日時・会場・学習内容・講師等）を記入します。

- ① 申請書
- ② チェック表
- ③ 団体の規約
- ④ 団体の名簿
- ⑤ 実施計画書の5点を、生涯学習課に提出します（先着順）。  
**学習会開催の1か月前までに申請**してください。

教育委員会は申請内容を審査し、講師謝礼額を決定します。その後、申請者に「決定通知書」を、講師には「講師依頼書」をそれぞれ送付します。これを受けて援助決定です！その後、皆さんからも講師へ正式な依頼をしてください。  
**申請した内容に変更が生じた場合は、その時点で変更届を記入し、生涯学習課に提出してください。**

学習会が終了したら、「実施報告書」の記入をお願いします。また、講師から「請求書」を受け取ってください。この2点の書類を学習会終了後2週間以内に、生涯学習課に提出してください。  
書類が届き次第、講師謝礼をお支払いします。



## 援助内容

1回2時間分までの講師謝礼を援助します。講師謝礼の限度額は、学習会全回合わせて12万円ですが、講師謝礼の時間単価は、区の「講師謝礼支払基準」に基づき決定します。

【例】：大学教授を講師とした1回2時間の学習会を4回実施した場合

15,000円／時間×2時間×4回＝120,000円

保育者・手話通訳者の費用は、別途援助の対象となります。こちらの利用を希望する場合は、申請前に生涯学習課までご相談ください。

学習会の進め方や講師の紹介など、学習会に関する相談も承っております。

## 募集要件

◎【団体の要件】と【学習会の要件】の2種類の要件を、すべて満たしている必要があります。詳しくは、チェック表をご確認の上、お申し込みください。

◎生涯学習援助制度1回コース申込と重複して申請はできません。

※申請内容が当制度の趣旨に沿っているかを確認するため、必要に応じて調査をさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 申込方法

以下の書類5点を揃え、葛飾区教育委員会事務局生涯学習課に持参または郵送してください（FAX不可）。

**募集团体数は、10団体（先着順）です。**

**申し込みは、令和6年4月1日（月）から受付いたします。**

※提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき、厳正に管理し、他の目的に利用することはありません。

### 【申請書類】

- ① 葛飾区生涯学習援助制度（連続学習会コース）申請書
- ② 生涯学習援助制度連続学習会コースチェック表
- ③ 葛飾区生涯学習援助制度（連続学習会コース）実施計画書
- ④ 団体の規約又はそれに準ずるもの
- ⑤ 団体の会員名簿

生涯学習課  
にこわ新小岩  
各学び交流館  
（先着順）


## 申込み・問合せ先

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 学び支援係  
（葛飾区役所 4階 430番窓口）

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎03-5654-8512

※書類の受付のみ、にこわ新小岩・亀有学び交流館・柴又学び交流館・水元学び交流館

# 生涯学習援助制度連続学習会コース チェック表

以下の要件を確認の上、にチェックをお願いします。 

※ 1 つでも当てはまらない要件がある場合は、申請できません。

## 【団体の要件】

- 区内に活動主体をおき、継続的に活動している団体……………
- メンバーが 5 人以上で、区内在住・在勤・在学の方が半数以上いる団体……………
- 団体の規約・名簿を備えており、自主的な活動をしている団体……………
- 団体の運営が、メンバーの会費その他自主的な経費で賄われている団体……………
- 区や公共団体等から学習活動に関わる補助金等を受けていない団体……………
- 政治・宗教・営利を目的としない団体……………
- 過去 2 年間(令和 5 年度、令和 4 年度)に、連続学習会コースを受けていない団体……………

## 【学習会の要件】

- 令和 7 年 3 月 31 日までに団体が主催する学習会……………
  - 学習会の内容（テーマ・具体的な内容）が決まっていること……………
  - 団体の構成員を講師とした学習会でないこと……………
  - スポーツ、レクリエーション又は娯楽性のある学習内容でないこと……………
- （ただし、ボランティア活動を行うことを目的とした学習や、障害者団体が行う学習の場合は可）
- 学習内容に継続性のある 4 回以上の学習会とし、  
    人権についての学習を 1 回以上組み入れること……………
  - 定例的に行っている通常の学習活動をそのまま当てた学習会でないこと……………
  - 定例的に招いている講師謝礼の補填を目的とした学習会でないこと……………
  - 技術の修得を主目的にした学習会でないこと……………
  - 団体の構成員以外の者も参加できる学習会であること……………

以上の要件を満たしていることを確認の上、申請します。

団体名： \_\_\_\_\_

代表者署名： \_\_\_\_\_

(第2号様式)

申請月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

葛飾区教育委員会あて

葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)を以下のとおり申請します。 <令和6年度>

葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)申請書			
ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者氏名	
住所	〒	電話番号	自宅・勤務先・携帯・( ) - -
団体の活動内容			
会員数	人	公共団体等からの学習活動に係わる5年度補助金等の有無	有 ・ 無
連絡担当者	ふりがな 氏名	〒 - 住所	電 話(昼間) FAX eメール
学習会の詳細は葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)実施計画書(別紙)のとおり			

生涯学習課記入欄

添付書類確認✓	<input type="checkbox"/> 団体の規則・会則 <input type="checkbox"/> 会員名簿
---------	--

(第2号の2様式)

## 葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)実施計画書

年 月 日

団体名

連絡担当者氏名

下記のとおり申請します。

統一テーマ

住 所

葛飾区教育委員会 へ

電 話

回	日時	各回テーマ・内容	講師氏名・職業等(肩書き)	講師の専門分野	講師の住所・電話	会場・定員	生涯学習課記入欄
	月 日 ( ) ~						円
	月 日 ( ) ~						円
	月 日 ( ) ~						円

回	日時	各回テーマ・内容	講師氏名・職業等(肩書き)	講師の専門分野	講師の住所・電話	会場・定員	生涯学習課記入欄
	月 日 ( ) ~						円
	月 日 ( ) ~						円
	月 日 ( ) ~						円